

**電子情報通信学会 システムナノ技術に関する時限研究専門委員会**  
**第1回研究会**  
**「最先端ナノ技術が拓く次世代システム」**

**【開催趣旨】**

昨今、様々な技術分野においてナノテクノロジーが浸透し、そのデバイス（システム）化が進められようとしています。今後、ナノテクノロジーがシステムとしてどういった発展をしていくのか、最先端のスピン트로ニクス、ナノエレクトロニクス、ナノフォトニクス分野の第1線の研究者をお招きし、総括的、俯瞰的な視点で議論して頂く場にしたいと思います。

**日時**：2017年2月9日（木）10：00～17：00

**場所**：産総研 臨海副都心センター別館 11階会議室

(<https://www.aist.go.jp/waterfront/ja/access/>)

**主催**：電子情報通信学会システムナノ技術に関する時限研究専門委員会（SNT）

**後援**：産業技術総合研究所

**【プログラム】**

9：30～受付開始

〔午前〕

10：00～開会、委員長挨拶

一色 秀夫 委員長（電通大）

10：10～10：50

基調講演「IoT/AI時代を拓く次世代デバイス・テクノロジー」

曾根 純一（JST）

10：50～11：20

招待講演「量子アニーリングの理論と実装の現状」

西森 秀稔（東工大）

11：20～11：50

招待講演「ダイヤモンド量子センシング技術」

波多野 睦子（東工大）

11：50～12：20

招待講演「スピン流の物理と応用」

齊藤 英治（東北大）

12：20～13：50

（昼休み）展示会

〔午後〕

13 : 50～14 : 30

基調講演

「大規模データ利用拡大と微細化限界到来との相反から生まれるハードウェア技術潮流」

安田 哲二（産総研）

14 : 30～15 : 00

招待講演「シート型センサシステムの開発と社会実装」

植村 隆文（阪大）

15 : 00～15 : 30

招待講演「量子ドット-フォトリック結晶結合系の進展と展望」

岩本 敏（東大）

15 : 30～15 : 45 休憩・展示会

15 : 45～16 : 15

招待講演「GaN のイノベーションは起こるだろうか？：将来展望と課題」

松本 功（太陽日酸株）

16 : 15～16 : 45

招待講演「超高出力固体レーザーへの途 ―熱レンズフリー固体レーザー は可能か？―」

植田 憲一（電通大）

16 : 45～17 : 00 閉会

17 : 30～ 交流会

**申込方法**：氏名、連絡先（会社あるいは学校名、所属、郵便番号、所在地、電話番号）、交流会参加の有無を E-mail にて SNT 研究会事務局（[hida@riken.jp](mailto:hida@riken.jp)）までお送り下さい。

**参加費**：一般 3,000 円、学生無料（資料が必要な場合は 1,000 円）、交流会：4,000 円

**申込締切**：平成 29 年 2 月 7 日（火）

**問合先**：和歌山大学 尾崎 信彦、e-mail: [ozaki@sys.wakayama-u.ac.jp](mailto:ozaki@sys.wakayama-u.ac.jp)

日本電気株式会社 萬 伸一、e-mail: [yorozu@ay.jp.nec](mailto:yorozu@ay.jp.nec)

JST 五明 明子、e-mail: [akiko.gomyo@jst.go.jp](mailto:akiko.gomyo@jst.go.jp)

（研究会 HP: <http://www.ieice.org/~snt/>）